

# 図書館情報資源特論

科目ナンバリング LIH-304  
図書 選択 2単位

酒井 由紀子

## 1. 授業の概要(ねらい)

医学図書館および健康・医療情報サービスで提供される医学情報資源の特質と、コレクション構築のプロセスを学ぶ

## 2. 授業の到達目標

- ・専門家向けの医学図書館と一般の人々向けの健康・医療情報サービス利用者の情報行動とコミュニケーションの特徴を述べることができる
- ・医学図書館と健康・医療情報サービスに固有の情報資源の種類とそれぞれの特徴を述べるができる
- ・医学図書館と健康・医療サービスにおける資料選択、収集、蓄積・保管および評価・再編のプロセスの概要を述べるができる

## 3. 成績評価の方法および基準

1分ペーパーと演習課題を含む授業参加(40%);発表とレポート(60%)

\*ただし、欠席4回以内、演習課題の期限内提出、発表とレポート提出が単位取得要件である

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

Wood, Sandra M. Health Sciences Librarianship. Rowman & Littlefield Pub., 2014, ISBN 978-0810888128.

倉田敬子. 学術情報流通とオープンアクセス. 勁草書房, 2007, ISBN 978-4326000326.

日本医学図書館協会医療・健康情報ワーキンググループ. やってみよう図書館での医療・健康情報サービス. 第3版, 日本医学図書館協会, 2017, ISBN 978-4-931222-23-6.

中山健夫. 健康・医療の情報を読み解く: 健康情報学への招待. 第2版, 丸善, 2014, ISBN 978-4621087329.

北澤京子. 患者のための医療情報収集ガイド. 筑摩書房, 2009, ISBN 978-4480064950.

## 5. 準備学修の内容

- ・演習課題の提出と復習
- ・健康・医学・医療に関する報道、記事の情報源を調べ評価する
- ・オンラインで提示する「調査・発表・レポートガイド」にしたがって、医学情報資源の現状と課題について調べ、授業内で発表し、レポートにまとめる

## 6. その他履修上の注意事項

- ・「図書館情報資源概論」単位取得済みを推奨
- ・第1回は授業の進め方、成績評価の方法などの重要な説明があるので必ず受講すること
- ・ほぼ毎回、「学んだこと、考えたこと、残された疑問」を書く1分ペーパーを課します
- ・また、演習課題も課します

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 医学図書館の利用者とサービス
- 【第3回】 医学情報資源の概要
- 【第4回】 医学分野の伝統的な情報資源
- 【第5回】 医学分野の電子情報資源(1)データベース
- 【第6回】 医学分野の電子情報資源(2)電子ジャーナルと電子ブック
- 【第7回】 学術コミュニケーションとオープンアクセス
- 【第8回】 EBMと医学情報資源
- 【第9回】 【オンライン】医学情報資源の現状と課題(1)調査・発表・レポートガイド
- 【第10回】 健康・医療情報サービスの利用者サービス
- 【第11回】 健康・医療情報サービスにおける情報資源
- 【第12回】 医学情報資源の現状と課題(2)授業内発表
- 【第13回】 医学情報資源の現状と課題(3)授業内発表
- 【第14回】 医学情報資源の現状と課題(4)フィードバックとまとめの講義
- 【第15回】 医学情報資源の課題と展望